

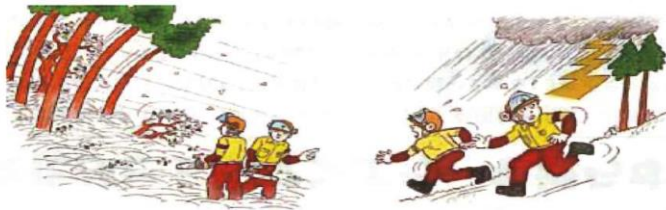
# 自 然 的 な 危 険 要 因

連日台風で天気が荒れていて、作業が思うように出来ない日々が続いています。突然の雷雨や、強風、落石や枯木の落下、多くの危険要因があることを認識して作業を行いましょう。

- ① 森林内には、風倒によるかかり木、立ち枯れ木、不安定な状態の枯枝などの落下もあるので、作業前に十分確認して、立入り禁止表示などの処置を行うこと。また、隠れた障害物や落下物などもあるため、それぞれの場所に応じた注意を行うこと。
- ② 作業は斜面地の歩行作業が普通であることから、急な斜面での転倒や滑落がある。また、浮石や倒木の移動に伴う転倒、倒木の枝の踏みつけ、転石、切り捨てられた端材の落下衝突など足場の確保と、落下物の有無をつねに注意すること。



- ① 強風、大雨、大雪などの悪天候のため危険が予想されるときは作業を中止すること。特に積雪地帯では雪崩に注意すること。
- ② 台風、集中豪雨のあとは、作業地の状況が変わることがあるので、作業地を見回りして危険のないことを確かめること。
- ③ 雷が予想されるときは、作業を中止して、自動車、作業小屋、凹地などの安全な場所へ速やかに避難すること。



【参考】  
 強風：10分間の平均風速が10m/秒以上の風  
 大雨：1回の降雨量が50mm以上の降雨  
 大雪：1回の降雪量が25cm以上の積雪

## H30年 林業年間標語

健康な心と体で安全作業  
 目指すは笑顔の無災害

# 依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業  
塩山事務所  
総務部

今月の一言  
 誰を大切にするか間違えると、  
 一生後悔する

## 遭難事故

キノコ狩りで山に入った高齢者の遭難事故が、山梨県内各地で相次いでいます。23日〜25日までに男女3人死亡しました。いずれもキノコ狩りのために山に入り、1人で行動していたということ。県内ではキノコ狩りによる遭難事故が絶えず、悲しい知らせが続いています。

山初心者に対しての、危険の呼びかけをもっとしていかねばなりません。林業作業者でも同じ危険性があることは確かです。急な斜面での作業はしない。滑りずらいスパイクまたは足袋を履く事。1人では作業しない。天候の悪い日は出掛けない。一番に伝えなければいけないことは、「自分は大丈夫だ」と決めつけない事です。危険はどこに潜んでいるかわかりません。これ以上被害が多くならないよう、周囲での危険の呼びかけが重要となります。